



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

観光マーケティング／観光計画策定～マネジメント／観光
地域づくり

岩佐 嘉一郎 (いわさ かいちろう)

株式会社JTB総合研究所 主任研究員



○ 登録者情報

所在地

東京都品川区

略歴

2002年 同志社大学文学部文化学科(哲学及び倫理学専攻)卒業
2002年～2016年 株式会社JTB 法人事業・MICE・プロモーション事業に従事
2017年～2018年 株式会社JTB総合研究所 全国各地の地域観光振興に資する調査・研究・コンサルティングに従事 グロービス経営大学院経営研究科 経営専攻(MBA)卒業
2019年 株式会社JTB 霞が関事業部にて経済産業省・観光庁・文化庁等中央省庁事業に従事
2020年 株式会社JTB総合研究所に帰任 全国各地の地域観光振興に資する調査・研究・コンサルティングに従事
【登録】
令和4年度 観光庁 地域一体となった宿泊施設のDX人材育成に向けたアドバイザー
令和4年度 観光庁 広域周遊観光促進のための専門家
令和3年度 観光庁 広域周遊観光促進のための専門家
令和3年度 観光庁 世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業 専門家
令和2年度 観光庁 広域周遊観光促進のための専門家
令和2年度 観光庁 被災観光地の誘客多角化・収益力向上事業 アドバイザー(熊本県)

著書・論文等

V-RESAS 解説コラム「宿泊」からわかること(2020年8月)内閣府地方創生推進室 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局提供 V-RESAS
金融ジャーナル6月号 最先端ICT(AR・VR等)の可能性(2019年6月)金融ジャーナル社
注目の数字『85% VS 20%』(2018年8月16日)JTB総合研究所コラム
白山麓ブランディングの可能性(2017年10月18日)不動産経済研究所

〇 観光マーケティング／観光計画策定～マネジメント／観光地域づくり

取組の内容

【観光マーケティング関連】(一部)

■観光庁「観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ収集・分析事業」等において、全国各地のDMOが宿泊分析システムを通じ収集した地域の宿泊データの活用に関する計画策定・実行のアドバイスを実施した。(2020年～2021年)

■日本観光振興協会、石川県観光連盟(地域連携DMO)からの要請を受けて、地域内の各DMOが実施すべき『地域における月次の『観光マーケティングサイクル』(観光関連データ収集～分析～施策立案～評価までのスキーム)のモデル構築を行った。(2018年)

【観光計画策定～観光地域づくり関連】(一部)

■観光マネジメント業務(宮古島市)において、観光推進協議会や3つの実務担当者会議の支援を行い観光振興計画の実行や進捗管理を支援。並行して誘客が進みオーバーツーリズムとなりつつあった市域の観光キャパシティの査定や伊良部島を代表するカツオ・マグロ・ヤギ肉の流通調査・域内生産者と飲食店・ホテルをつなぐマッチングを開催し販路拡大を支援した。(2020年～2022年)

■美浜町「観光振興計画改訂業務」において、国・県・町の観光データ整理や住民向け調査、資源調査、旅行会社のヒアリングなどを通じて、課題を整理するとともに観光まちづくり会議において委員からの意見を集約・整理し、2024年北陸新幹線敦賀開業に合わせた町の観光振興計画を改訂を支援した。2022年はその実行・マネジメントのために観光開発審議会・観光まちづくり会議へ出席しアドバイスを実施。(2021年～2022年)



観光マネジメント業務における地域観光関係による



ヤギ肉域内事業者マッチングの様子(新メニュー試食)

実績

■ 地域内の各DMOが実施すべき『地域における月次の『観光マーケティングサイクル』（観光関連データ収集～分析～施策立案～評価までのスキーム）のモデルとし、観光庁「観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ収集・分析事業」等においては7地域の宿泊分析システム活用について支援。

■ 観光マネジメント業務（宮古島市）においては漁協と市内複数の飲食店において急速冷凍マグロの直接取引が開始され、不漁時のストックの活用が進んでおり、給食でも提供が開始された。ヤギ肉については、マッチングを契機に新たな商品・メニューが開発され、市内土産店・飲食店で提供されている。

工夫した点や苦労した点

■ 観光マーケティングやデータ分析に必ずしも豊富な経験がない方でも月次で見ていくべきデータの選定やレポートフォーマットを作成し、簡易なモニタリングが可能となるようにしたこと。レポートフォーマットをたたき台として域内で課題や施策について検討をする体制構築も支援したが、議論後の取組の優先順位付けなどは難しい面がある。

■ 漁業や畜産業については地域・業界特有のあたりまえの習慣等があり、これらを調査から紐解き、方向性を導くことについては難しさを感じた。地域の方々の思いや熱量に助けられた。

ひとつとPR

■ データをもとにした地域の観光マーケティングを進めるにあたり、データの収集・整理から簡易な分析、フォーマット作成、会議ファシリテートまで支援いたします。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他 地域経営、地域観光マネジメント、観光データ活用
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	○ その他 地域観光経営人材育成
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

JTB総合研究所ホームページ	https://www.tourism.jp/consulting/consultants/kaichiro-iwasa/
V-RESAS「宿泊」からわかること	https://v-resas.go.jp/articles/5
総務省ホームページ	https://www.soumu.go.jp/index.html

連絡先

メールアドレス	k_iwasa691〔アットマーク〕tourism.jp	電話番号	080-8896-4186
---------	------------------------------	------	---------------

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。